

# 佐賀新聞

2017年 (平成29年)

7月25日 火曜日

## 有明抄

「ふじもー、こんちは  
 ー」。屋近く、企業など  
 に弁当の配達で訪ねる隆  
 史さんの声が響く。武雄  
 市の社会福祉法人「ゆず  
 り葉」が運営する弁当製  
 造の福祉事業所「ゆめラ

ンチ」で働く。30代後半の彼は知的  
 障害者。注文の弁当を、自転車で近  
 くに配って回るのが役割だ。◆「彼は  
 どうもーって行くのが好きなんです  
 よ」と「ゆずり葉」理事の梶川靖弘  
 さん(53)は笑顔で語る。1人暮らし  
 のお年寄りなどにも、何人かで手分  
 けて届けている。それぞれできる  
 ことをこの考えで、本人たちも仕事  
 として責任感を持って取り組み、や  
 りがいを生んでいる◆市内の新興商  
 業地域である現地に、生活介護施設  
 を併設して越してきたのはこの4  
 月。あえて目立つところを選んだ。

知的、精神、身体障害者34人が仲間  
 だ。自閉症と知的の重複障害のある  
 梶川さんの長男も通う◆相模原市の  
 障害者殺傷事件から明日で1年。事  
 件は障害者を取り巻く社会の有り様  
 をも問うた。梶川さんは「障害者が  
 暮らせる場所が、誰にとっても生き  
 やすい社会のはず」と能力だけで価  
 値を決めるのではなく、みんなが人  
 間らしく生きられる仕組みの必要さ  
 を思う◆ただ手を差し伸べてもらっ  
 だけでなく、自分たちから街中に出  
 て行き、知ってもらうことが大事。  
 知らない不安が差別や偏見を生む。  
 梶川さんはそう考えている。(章)

2017.7.25

佐賀新聞の  
ご購読は

フリーダイヤル おはようございます 佐賀新聞  
0120-0845-34

佐賀の  
ニュースサイト

佐賀新聞  
LIVE

佐賀新聞

検索